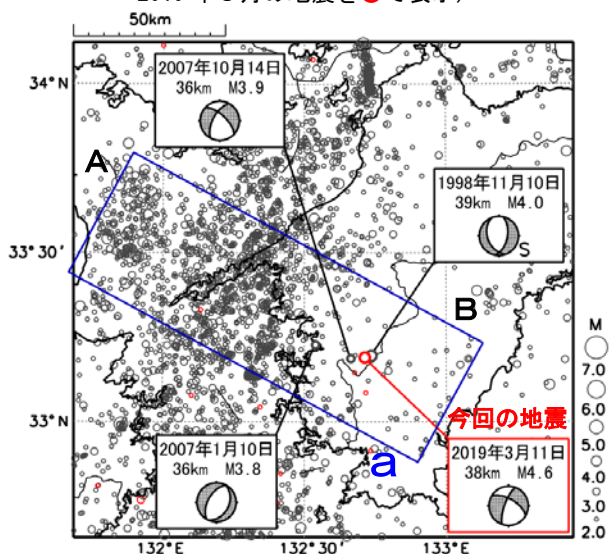


3月11日 愛媛県南予の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2019年3月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 2.0$
 2019年3月の地震を○で表示)

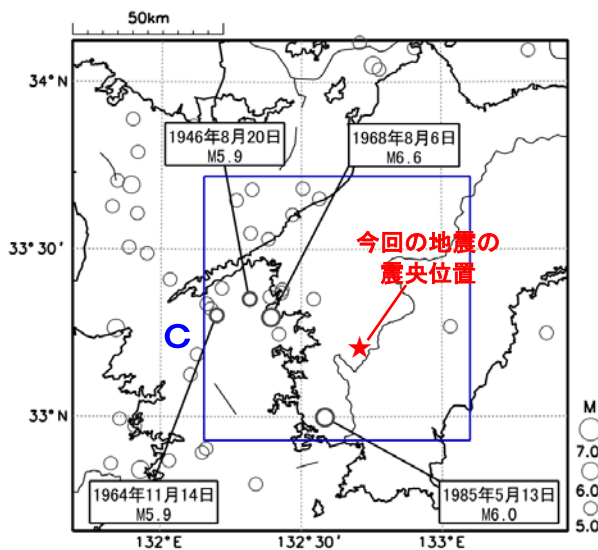


2019年3月11日15時37分に愛媛県南予の深さ38kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が東北東－西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

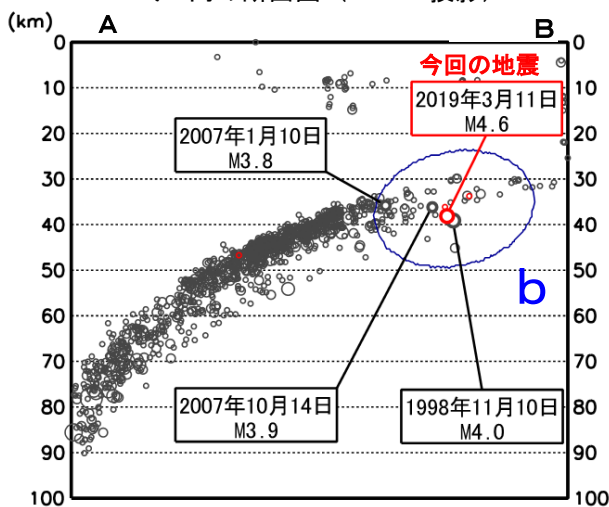
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、M4.0程度の地震は時々発生しているものの、プレートのより深い部分に比べ地震活動が活発な領域ではない。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0程度の地震が時々発生している。1968年8月6日に発生したM6.6の地震（最大震度5）では、愛媛県を中心に負傷者22人、また宇和島の重油タンクのパイプ破損により重油170klが海上に流出するなどの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

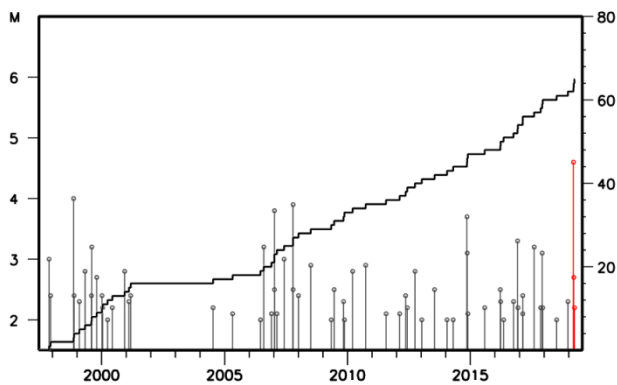
震央分布図
 (1922年1月1日～2019年3月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$
 2019年3月の地震を○で表示)



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

